

申13号 「2025年3月ダイヤ改正検証」に関する申し入れ

2025年11月28日 団体交渉開催 その1 全8項終了

「安全」に関する項目

1. 西船橋駅10番線（上下）における視認性確保のためのITV設置について現在の進捗状況を明らかにすること。また旅客流動により視認性の確保が難しい、八丁堀駅（上下）、海浜幕張駅（上下）、検見川浜駅（上下）についてはITVの新設を行うとともに、東京駅4番線、新浦安駅2番線、海浜幕張駅1番線、二俣新町駅（上り）については画角調整・変更等を実施し、視認性の向上を図ること。

会社回答

- ▶ 西船橋駅10番線上りのITVは2025年度中に設置を予定している。なお下りについても設置時期は未定だが、必要性については認識している。 >> 要求実現!!
- ▶ 八丁堀駅はトンネルの影響もあり、見づらいと現場から聞いている。
- ▶ 現状、新浦安駅の2番線は計画にない。画角調整であれば早急に対応は可能なので検討する。

2. 武蔵野線における平日17時台、18時台の夕通勤時間帯における武蔵浦和駅、南浦和駅、南越谷駅、新松戸駅、西船橋駅については、お客さまの乗降時の安全を最優先に考え、乗降扱いの時間を拡大すること。

会社回答

- ▶ 当該列車は1～3分程度の遅延はあるものの、大幅な遅延は発生していない。すべてのお客さまが満足するダイヤにすることは困難である。関係箇所には連絡する。引き続き日報などに記載してほしい。

「労働条件」に関する項目

3. 東所沢駅の乗り継ぎ時間の設定については、武蔵野統括センター乗務セクションへの移動時間、トイレ等次の乗務に向けた準備を行うために十分な時間を確保した、乗り継ぎ時間の設定とすること。

会社回答

- ▶ 検討はしているが拘束時間の延長等が生じてしまう。たしかに遠いとは認識している。
- ▶ 東所沢駅のホーム詰所設置については他支社の設備になるのですぐの実現は難しい。しかし、千葉支社としては要請しているところである。
- ▶ 組合の意見は賜った。次期ダイヤ改正では反映できるよう検討したい。

4. 長時間連続乗務を解消すること。

- ① 新習志野（西船橋）～府中本町～西船橋
- ② 東所沢～府中本町～東京
- ③ 東所沢～南船橋～府中本町～東所沢

会社回答

- ▶ 拘束時間、食事時間等を考慮しながら行路を作成しているところである。
- ▶ 以前にも意見は賜っているが、長時間乗務については少しでも解消できるよう検討したい。

5. 吉川美南駅ホームに乗務員用トイレを新設すること。

会社回答

- ▶ 現状は現場からこのような要望はあがっていない。しかし、今回要望があったことは関係箇所へ連絡する。
- ▶ 吉川美南駅以外に南浦和駅への設置要望の意見もある。配管設備等の関係もあるが検討する。
- ▶ 他支社の設備になるので連携していく。

>>「千葉支社として回答は困難」との回答に対し、必要性を認識した上で関係支社に強く要請することを確認!!

〔その2〕へつづく

申13号 「2025年3月ダイヤ改正検証」に関する申し入れ

2025年11月28日 団体交渉開催 その2 全8項終了

「労働条件」に関する項目

6. 行路作成における睡眠を目的とした乗務の中断は、着発の時間の考慮から到着点呼時刻から起床点呼までの時間の考慮とし、運転士においては6時間以上、車掌においては5時間以上を確保すること。

会社
回答

- ▶ 運転士は入出区作業があると休養時間が減る。赤出区を緑出区にするなど改善しているところである。
- ▶ 蘇我乗務ユニットとの持ち替えについては引き続き声をあげていただきたい。

「職場環境」に関する項目

7. 旧蘇我運輸区京葉派出乗務員休養施設については、翌日の安全輸送を阻害しないためにも、休養施設の抜本的な改善を実施すること。

会社
回答

- ▶ 6年前に部屋の改装を実施しているが、抜本的な改善には至らなかった。ただベッド、マットレス等改善には努めている。
- ▶ 女性の休養エリアはポイントに近く、特に騒音、振動が酷いと聞いている。
- ▶ 建て替えは費用が嵩む。新たな用地探しとなると何年もかかる。直ちに改善とはならない。
- ▶ この件は他支社からも改善要望があるのでなんとかしたい。

8. 府中本町駅乗務員宿泊所において、浴室利用が一部時間帯に輻輳していることから、浴室等を増設すること。

会社
回答

- ▶ この件は初耳である。しかしながら女性乗務員が増えているので、このような機会は減っているのではないかと思う。

【その他】京葉車両センターC棟が寒い。また掛け布団が古く、毛布もボロボロだ。

会社
回答

- ▶ 昨年にオイルヒーターを導入した。冬に突入するので早急に対応できるところは対応したい。



安全・安定輸送を基礎とした
利便性・サービス向上による働きがい創出し
鉄道安全と労働安全を実現しよう！